



〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.minato-tky.ed.jp/>



4・5歳児、新しい友達との「なかよしタイム」ダンスを踊って、どうぞ、よろしく！



3歳そら・わかば組の戸外遊び専用砂場でゆったり遊びます

であう3歳 ひろがる4歳 ふかまる5歳

園長 新井 智子



新緑の季節を迎えました。4月当初、不安や緊張いっぱい表情だった新入園児は、担任の先生を覚え、年長組の「お迎えタクシー」や優しいお世話もあって、園内で落ち着いて過ごせるようになってきました。先生や友達と一緒に「園庭さんぽ」をしたり、保育室前の専用砂場で遊んだり、幼稚園での遊びの楽しさを少しずつ感じてきているようです。お気に入りの玩具や場所も見付けて笑顔の様子も見られます。

私は、幼稚園の3年間で「であう3歳 ひろがる4歳 ふかまる5歳」と例えています。これは、幼児の学びの過程を表しています。

3歳児は、文字通り新たな人やものと出あい、全身を使って関わり「見付ける」「気付く」ことから学びます。また、初めての社会生活の中で様々な喜怒哀楽の感情も知ります。

4歳児は、それまでの出あいから得られた学びを、繋ぎ、広げていきます。友達関係が広がり、いろいろな遊びを試すのもこの時期です。

5歳児は、さらに探究心や好奇心を満たすために、じっくりと遊びに取り組むようになります。自分だけではなく、友達と共通の課題を解決するために試行錯誤することもあるでしょう。積み重ねてきた経験を生かし、人と関わりながら遊びを創造し、生きていくための様々な学びを深めていくのです。

この学びの過程に必要なのが、幼児自ら関わる人やものや出来事などの『環境』です。教師は「であい・ひろがり・ふかまり」を「環境」によって指導します。いかに興味・関心を引き出せるか、挑戦意欲が沸くようになるかなど、環境構成に知恵を絞っていくのです。幼稚園の教育が「環境を通して行う教育」と言われる所以です。

「であう3歳 ひろがる4歳 ふかまる5歳」

子どもたちの経験豊かな1年になりますように。



<今月の指導のねらい>

3歳児

- 喜んで登園し、教師や周りの友達に親しみを感じながら、自分のしたい遊びを見付けて遊ぶ。
- ダンスや簡単な集団遊びをして、学級のみんなと一緒にすることの楽しさを味わう。
- 幼稚園での生活の仕方を知り、教師と一緒に身の回りのことを自分なりにやってみようとする。

4歳児

- 自分の身の回りの始末の仕方や生活に必要なことが分かり、自分から取り組もうとする。
- 好きな遊びの中で、自分の思いやイメージを出しながら、友達と遊ぶことを楽しむ。
- 戸外で過ごす心地よさや、友達や教師と触れ合いながら体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。

5歳児

- 一緒に遊ぶ友達に自分の思いや考えを伝えたり、相手の思いや考えを聞いたりしながら、遊びを進めようとする。
- 大型積み木や巧技台等の新しい遊具の扱いに慣れて、友達と一緒に場づくりをしたり、思い切り体を動かしたりして遊ぶことを楽しむ。
- 自分たちの生活に必要なことを考え、友達と声を掛け合って取り組もうとする。